



奥州宇宙遊学館の外観

奥州宇宙遊学館で ILCを学んで遊ぼう

奥州宇宙遊学館は、日本最初の国際的な観測所である緯

度観測所の旧本館（1921年建設）を再構築し、交流学習館として生まれ変わった施設です。場所は、国立天文台水沢VLBI観測所の敷地内にあります。その名の通り、四次元デジタル宇宙シアターなどで、最新の宇宙や天文について楽しく学べる施設です。ILCの原理や仕組みなど、分かりやすく解説したパネルや、衝突実験モデル模型などを展示しており、子どもからお年寄りまで広く学ぶことができます。



市が実現に向けて取り組んでいる「国際リニアコライダー（以下、ILC）計画」について最新情報をお届けします

希望の ひかり

第42回



この4月にリニューアルした展示室

◎主なILC関連展示

- ・ILC衝突実験モデル（衝突実験装置）
- ・クライオモジュールの断面図
- ・ILC建設候補地である北上山地の全景パノラマ写真
- ・岩手県の地質地図 など

奥州宇宙遊学館

- 入館料 大人2000円
生徒・児童1000円
- 問い合わせ ☎20202020

ILC出前授業・出前講座

市では、毎年市内の小中学校を対象に、ILCについての理解を深めるため出前授業を行っています。昨年度は約1800人の児童生徒が授業を受けました。本年度も実施する予定です。

また、市民の皆さんにILC計画を理解していただき、ILCの受け入れ機運を盛り上げるため、市職員を派遣する無料の出前講座を実施しています。希望される場合は、市ILC推進室までご連絡ください。

岩手県立大学ILCキャラバン

県立大学や高エネルギー加速器研究機構（KEK）の研究者がILCの誘致が実現した場合の地域への影響について分かりやすく説明するとともに、外国人研究者と親しみやすくなるよう英語の歌を歌ったりします。講演料は無料。詳しくは市ILC推進室へお問い合わせください。

■対象 50～100人の団体など

■内容

- ①「ILCが東北にやってくる」(30分)
～ILC計画の概要と誘致決定後は地域がどう変わるか～
- ②「外国人の住む街に」(40分)
～ILCに携わる外国人がスムーズに地域に溶け込むためには～
- ③「英語で歌おう」(40分)
～英語に馴染む契機になるような有名な曲を英語で歌う～



ILC出前講座の様子

- 対象 市内の団体など
- 内容 ILCの概要や期待される効果を講演 など
- 問い合わせ・申込先 本庁ILC推進室（内線415）